

資料提供

南海電気鉄道(株)と同時提供

令和2年11月27日



担当課	交通政策課
担当者	鯨、児玉、坂野
電話	(073) 435-1016
内線	2473

新たな公共交通 BRTの共同研究スタート

地方都市の公共交通については、少子高齢化などの社会変容に様々な形で対応し、市民の皆様の足を守っていく必要があります。このたび和歌山バス(株)をグループ会社に持つ南海電気鉄道株式会社から、既存のバスに加えてBRTの導入が、IR誘致実現時の交通輸送等の諸課題への対応に有効であるとの提案が本市になされました。

本市としても、BRTの導入は和歌山市全体の持続可能な公共交通ネットワークの構築や観光振興等に期待されることなどを踏まえ、この提案を更に前に進めるため南海電気鉄道株式会社と連携して検討を進めていくこととし、共同研究会をスタートします。

1. 共同記者会見概要

日時：令和2年11月30日(月) 議会終了後(14:30予定)

場所：本庁舎7階 記者会見室

内容：検討が必要な項目、期待される効果、今後の連節バス試走について等

2. 発表者

南海電気鉄道株式会社

遠北 光彦(あちきた てるひこ) 代表取締役社長

和歌山市

尾花 正啓(おばな まさひろ) 市長

[参考]

BRT：連節バス、PTPS(公共車両優先システム)、バス専用道、バスレーン等を組み合わせることで、速達性・定時性の確保や輸送能力の増大が可能となる高次の機能を備えたバスシステムのこと。

(国土交通省ホームページより)

